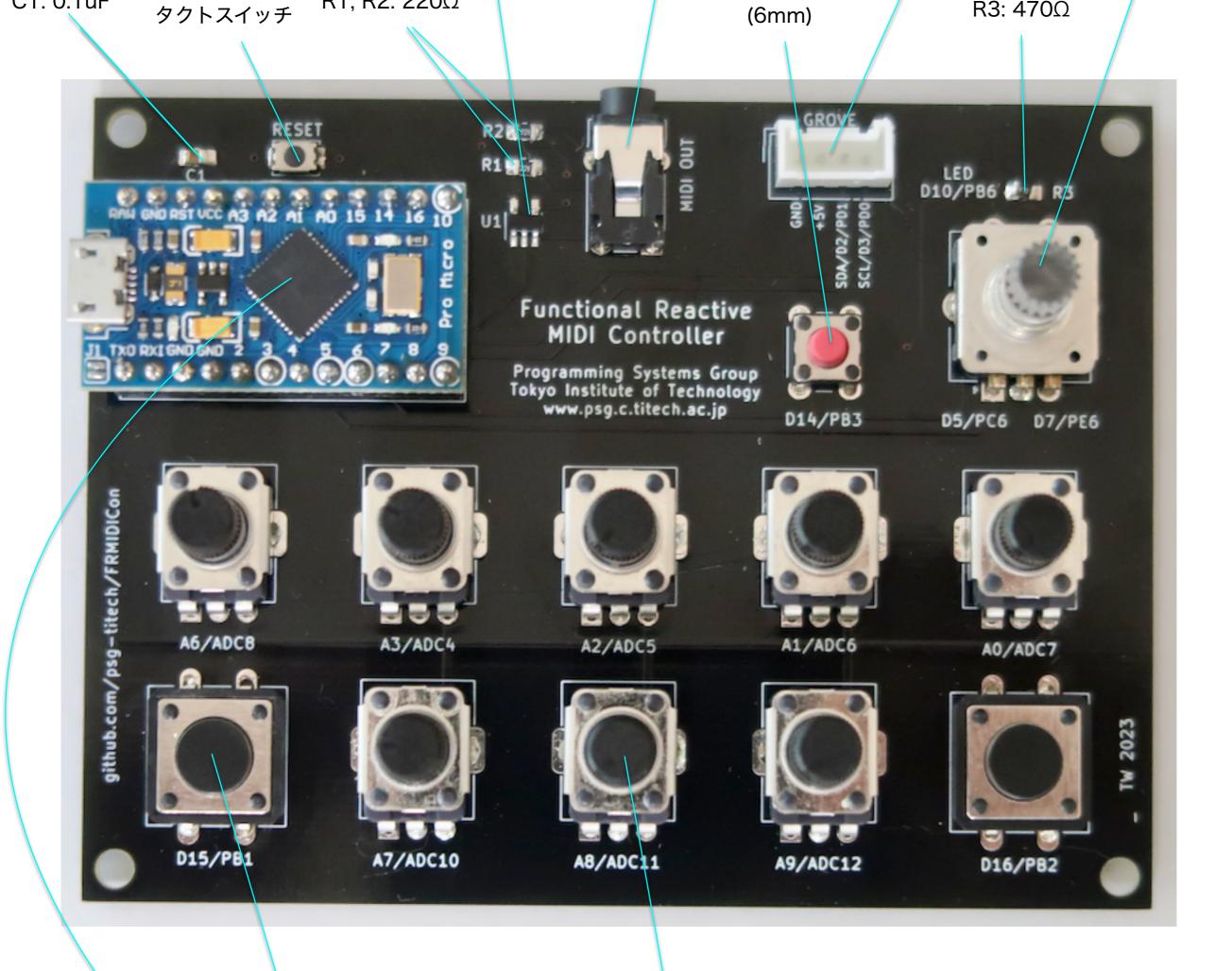
## Functional Reactive MIDI Controller ボード組み立て方法

表面実装

C1: 0.1uF

3.5mm Groveコネクタ LED付 U1: 74AHC1G125W5 ジャック (向きに注意) ロータリーエンコーダ R1, R2: 220Ω R3: 470Ω



タクトスイッチ(12mm)

可変抵抗(10KΩ) 固定用のツメが若干入りづらいかも

## Arduino Pro Micro

基板には24ピンICソケットをはんだ付けし、Arduino本体には 丸ピンIC用連結ソケットをはんだ付けする。その際連結ソケット の足の太い方をはんだ付けすること。

参考: 丸ピンIC用連結ソケット

https://akizukidenshi.com/catalog/g/gP-01382/

Arduino Pro Micro の取り付けは、ICソケットではなくピンヘッダとピンソケットを用いて行っても良いが、やや背が高くなる。低プロファイルのピンヘッダ・ピンソケットを使ってもよいが、接触が悪い上に後でArduinoを流用するときに不便かもしれない。また、このArduinoのマイクロUSBコネクタは力が加わると取れやすいので、直接基板にはんだ付けするのはあまりおすすめしない。